



R7年 10月

市野谷つばさ保育園

今年も運動会の時期がやって参りました！

ご家族を前にして、【つばさ】のみんなが、どんな思いを胸に秘めて、どんな表情で、どんな言葉を発するのか当日が楽しみです。

この場をお借りして、少し私たちが大切にしている運動会(行事)への思いを綴らせて頂きます。これまでの運動会のイメージといえば、勝ち負けの競い合い、遊ぶ時間を削って練習に練習を重ねたお遊戯を披露することが多かったと思います。ですが、現代の社会では、一人ひとりの個性や違いを認め合う多様な考え方が大切にされるようになってきました。

私たちの保育園の理念は【よりよい共生社会を推進する】です。共生社会とは「障害の有無や性別、国籍などの違いに関わらず、全ての人が尊重し、人格と個性を認め合い、支えあって共に生きていく社会」のことです。ですので、当園では競い合いや形式だけに捉われるのではなく、子どもたちが「やってみたい」と思ったことに挑戦できるような環境を考え、仲間同士で工夫しながら取り組む過程を大切にしています。

運動会は、その日々の積み重ねを感じていただく場として考えていますので、どうぞ当日は、上手にできたかどうかではなく、一人ひとりが自分なりに挑戦してきた姿を温かく見守っていただければ幸いです。是非、親子と先生も加わり楽しい時間にしましょう。



4日(土) 運動会(2～5歳児クラス)

★詳細は手紙やメールをご確認ください。

6日(月) 乳児身体測定

7日(火) 幼児身体測定

15日(水) 歯科検診(9:00～)

『産前産後の身体の変化

～セルフケア』講演会

17日(金) お誕生会

★10:30～開始予定です。

21日(火) 運動あそびの会(0、1歳児)

★詳細は手紙でご確認ください。

22日(水) さつまいも堀(2～5歳児)

24日(金) 避難・消火訓練

27日(月) 職場体験(流山北小職員)

情報交換会

(ひまわり組 15:30～)

29日(水) 内科検診(9:30～)

親子でハッピー♡スキンシップ

～子育て支援より～

【スキンシップって子どもに何がいの？】

子どもは愛されていることが分かり、子ども自身の成長・発達、まずは自信がついてきます。スキンシップ中、子どもの脳の中ではオキシトシンというホルモンが分泌されます。小さい頃にスキンシップをたくさん受けているとオキシトシンをたくさん作りやすい脳になります。大人になった時、人を信頼して良い関係を築きやすくなったり、ストレスがあっても体の反応を抑えられるなどいい影響が将来まで続くことがあります。

【親子スキンシップで大切な3つのステップ】

「愛情を伝える」というのが一番の目的。それがもっとも伝わる方法は、

1. しっかりと目を見る(視覚)
2. 優しい声をかける(聴覚)
3. 優しく触れる(触覚)

3つを同時に刺激すれば、子どもの年齢に関係なく、短時間のスキンシップでも十分に愛情を伝えることができます。

年齢が上がり、べたべたと触られるのを嫌がる子には、話をよく聞いてあげることも、実はスキンシップをしたときと同じように“愛情ホルモン”が分泌されることが証明されています。オキシトシンは親子相互に出るので親子でパッパになれる時間を作ってみてくださいね。